

平成30年度事業報告書

特定非営利活動法人NPO救命おかやま

1 事業の成果

すべての人々が健やかに暮らせる地域づくりと福祉の増進に寄与するため、救急医療についての知識と技量を高めようとする医療従事者、一般市民に対して、救命処置の啓発と普及活動に関する事業を行う。」を活動の方針として掲げ、平成30年度は、①心肺蘇生講習会（一次救命処置・二次救命処置に関する講習会）、ならびに②外傷初療講習会を定期開催し、蘇生法の啓発に努めていき、③さらに救急処置講習会に関する事業（脳卒中に対する医療者向け講習会、心停止回避医療者向け講習会、多数傷病者への対応標準化講習会）を開催した。

具体的には、①の ICLS(Immediate Cardiac Life Support：迅速な心肺蘇生法)コースを平成30年度(H30年6月～2019年5月)は岡山県内の各病院で順次15回開催、ICLS指導者養成ワークショップは2回行い、地域に広く蘇生法を普及した。

一般市民を対象とした BLS+AED (Basic Life Support：一次救命処置+自動体外式除細動器(AED)による救命処置)講習会については、年度1回の無料イベントを、おかやまマラソン協働事業として開催し、今年はインストと受講者合わせて214名の方々が参加し、一般市民・マラソンランナーやその関係者に講習を行い、その必要性を認識してもらうことが出来た。またこの活動をはじめとした今までの市民への活動が更に広がりを見せ、企業・学校・公共団体からの依頼により、今年度は市民講習会を8回開催し、多くの方々に講習を行い、啓発活動を広めた。

②については、JPTEC (Japan Prehospital Trauma Evaluation and Care:日本病院前外傷評価処置)講習会を6回開催し、引き続き、外傷初期治療を広く普及し、予防しうる外傷死亡の軽減に努め、指導できるインストラクターを養成してきた。

③の救急処置講習会に関する事業で、ISLS (Immediate Stroke Life Support：脳卒中初期診療コース)を7回開催、MCLS (Mass Casualty Life Support：多数傷病者への対応標準化トレーニングコース)を4回開催し、事業の幅を大きく広げた。

これらの講習・活動を通しての啓発、またこのNPO救命おかやまの活動を広く一般市民・企業・学校・公共団体の人々へ知ってもらうためのPR活動を行って、今年度の事業目標を達成してきた。

尚、今年度も岡山県からの依頼を受け、2018おかやまマラソンAED班スタッフとしてNPOより143名（統括・副統括・本部付計4名、フィニッシュAED班38名、自転車AED班25名、待機AED班76名）が医療救護にあたり、心肺停止傷病者2名のAEDによる蘇生に成功した。また各AED班スタッフが多くのランナーの救護活動を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数(人)	受益対象者の範囲及び人数(人)	支出額(千円)
心肺蘇生講習会に関する事業	ICLS ^{※注1} コースの開催	H30年6月1日～ 2019年5月31日 15回	岡山県内の各病院	450	医療従事者 421	2,733
	ICLS 指導者養成ワークショップ	H30年6月1日～ 2019年5月31日 2回	倉敷中央病院	41	医療従事者 51	※ICLS コースとまとめて支出
	一般市民救命講座 (BLS+AED ^{※注2} 講習会)及び共催コースの開催	H30年6月1日～ 2019年5月31日 8回	ジップアリーナ岡山他	92	市民、学生、生徒 407	421
外傷初療講習会に関する事業	JPTEC ^{※注3} 講習会の開催	H30年6月1日～ 2019年5月31日 3回	岡山県消防学校	242	医療従事者 105	916
救急処置講習会に関する事業	ISLS ^{※注4} 講習会の開催	H30年6月1日～ 2019年5月31日 7回	岡山県内の各病院、 福山、米子の病院	160	医療従事者 112	1050
	MCLS ^{※注5}	H30年6月1日～ 2019年5月31日 4回	岡山県消防学校、他	155	医療従事者及び 災害関係者(公募) 113	961
調査研究、情報収集及び提供事業	講習会の開催 HPの管理	通期	榊メッド	1人	会員及び一般市民	117

注1：Immediate Cardiac Life Support：迅速な心肺蘇生法

注2：BLS (Basic Life Support)：一次救命処置

注3：Japan Prehospital Trauma Evaluation and Care：日本病院前外傷評価処置

注4：Immediate Stroke Life Support：脳卒中初期診療

注5：MCLS (Mass Casualty Life Support)：多数傷病者への対応標準化トレーニングコース

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	支出額 (千円)
救命処置に関する物品販売事業	受益対象者用物品（フェイスシート、蘇生に関する教育用書籍・ビデオ・DVDなど）の販売	実施しなかった。		0人	0

平成30年度 活動計算書

平成30年6月1日から令和1年 5月31日まで

特定非営利活動法人NPO救命おかやま
(単位：円)

【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	190,000	
活動会員受取会費	270,000	
賛助会員受取会費	422,000	
活動会員入会金	12,000	
賛助会員入会金	10,000	904,000
【受取寄付金】		
受取寄付金		940,490
【事業収益】		
事業 収益		7,848,821
【その他収益】		
受取 利息		22
経常収益 計		9,693,333
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
給料 手当(事業)	732,000	
人件費計	732,000	
(その他経費)		
業務委託費	1,704,620	
印刷製本費(事業)	6,269	
会 議 費(事業)	1,479,261	
旅費交通費(事業)	782,693	
通信運搬費(事業)	146,042	
消耗品 費(事業)	491,518	
賃 借 料(事業)	296,955	
保 険 料(事業)	50,611	
支払手数料(事業)	526,180	
その他経費計	5,484,149	
事業費 計		6,216,149
【管理費】		
(人件費)		
給料 手当	488,000	
通 勤 費	46,668	
人件費計	534,668	
(その他経費)		
印刷製本費	23,645	
会 議 費	71,410	
旅費交通費	150,920	
通信運搬費	212,586	
消耗品 費	294,354	
水道光熱費	85,637	
地代 家賃	366,672	
賃 借 料	413,493	
接待交際費	81,638	
減価償却費	637,614	
保 険 料	33,739	
慶 弔 費	16,200	
租税 公課	166,578	
支払手数料	307,534	
その他経費計	2,862,020	
管理費 計		3,396,688
経常費用 計		9,612,837
当期経常増減額		80,496
【経常外収益】		
経常外収益 計		0
【経常外費用】		
固定資産除却損		6
経常外費用 計		6
税引前当期正味財産増減額		80,490
当期正味財産増減額		80,490
前期繰越正味財産額		9,606,316
次期繰越正味財産額		9,686,806

その他の事業は、今年度は行っておりません。

平成30年度 貸借対照表

令和1年 5月31日現在

特定非営利活動法人NPO救命おかやま
(単位：円)

全事業所

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	36,525		
普通預金	6,883,645		
現金・預金計	6,920,170		
(売上債権)			
未収金	94,000		
売上債権計	94,000		
流動資産合計		7,014,170	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
什器備品	3,003,726		
有形固定資産計	3,003,726		
固定資産合計		3,003,726	
資産の部合計			10,017,896
		《負債の部》	
【流動負債】			
未払金	222,880		
預り金	99,410		
未払消費税	8,800		
流動負債計		331,090	
負債の部合計			331,090
		《正味財産の部》	
【正味財産】			
前期繰越正味財産額	9,606,316		
当期正味財産増減額	80,490		
正味財産計		9,686,806	
正味財産の部合計			9,686,806
負債・正味財産合計			10,017,896

平成30年度 財産目録

令和1年 5月31日 現在

特定非営利活動法人NPO救命おかやま
(単位：円)

全事業所

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現金	36,525
普通預金	6,883,645
中国銀行清輝橋支店	(2,172,971)
ゆうちょ銀行振替口座(会費用)	(3,881,204)
ゆうちょ銀行振替口座(寄付用)	(829,470)
現金・預金計	<u>6,920,170</u>

(売上債権)

未収金	94,000
救命講習会コース未収金	(94,000)
売上債権計	<u>94,000</u>

流動資産合計

7,014,170

【固定資産】

(有形固定資産)

器材	3,003,726
ハートスタートXL+P	(166,667)
レサシアンシミュレータPLUS	(828,482)
レサシアンシミュレータPLUS一式	(2,008,577)
有形固定資産計	<u>3,003,726</u>

固定資産合計

3,003,726

資産の部 合計

10,017,896

《負債の部》

【流動負債】

未払金	222,880
救命講習会コース未払金	(32,320)
HP管理費用	(126,360)
令和1年5月分給与・交通費	(64,200)
預り金	99,410
源泉所得税(給与分)	(27,190)
源泉所得税(報酬分)	(72,220)
未払消費税	8,800
流動負債計	<u>331,090</u>

流動負債計

331,090

負債の部 合計

331,090

正味財産

9,686,806

前事業年度の年間役員名簿

(平成30年6月1日から令和元年5月31日)



特定非営利活動法人NPO救命おかやま

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	氏家良人	[Redacted]	平成30年6月1日 ～令和元年5月31日	報酬無し
2	副理事長	津島義正		平成30年6月1日 ～令和元年5月31日	報酬無し
3	副理事長	石井史子		平成30年6月1日 ～令和元年5月31日	報酬無し
4	理事	浅越博之		平成30年6月1日 ～令和元年5月31日	報酬無し
5	同	薄元亮二		平成30年6月1日 ～令和元年5月31日	報酬無し
6	同	遠藤 彰		平成30年6月1日 ～令和元年5月31日	報酬無し
7	同	木下公久		平成30年6月1日 ～令和元年5月31日	報酬無し
8	同	清輔良江		平成30年6月1日 ～令和元年5月31日	報酬無し
9	同	齋藤博則		平成30年6月1日 ～令和元年5月31日	報酬無し
10	同	山本英一		平成30年6月1日 ～令和元年5月31日	報酬無し
11	同	宮地克維		平成30年6月1日 ～令和元年5月31日	報酬無し

12	同	堀 純也		平成30年6月1日 ～令和元年5月31日	報酬無し
13	同	西岡良子		平成30年6月1日 ～令和元年5月31日	報酬無し
14	監 事	角南和治		平成30年6月1日 ～令和元年5月31日	報酬無し
15	監 事	氏平 徹		平成30年6月1日 ～令和元年5月31日	報酬無し

【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員の住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。

